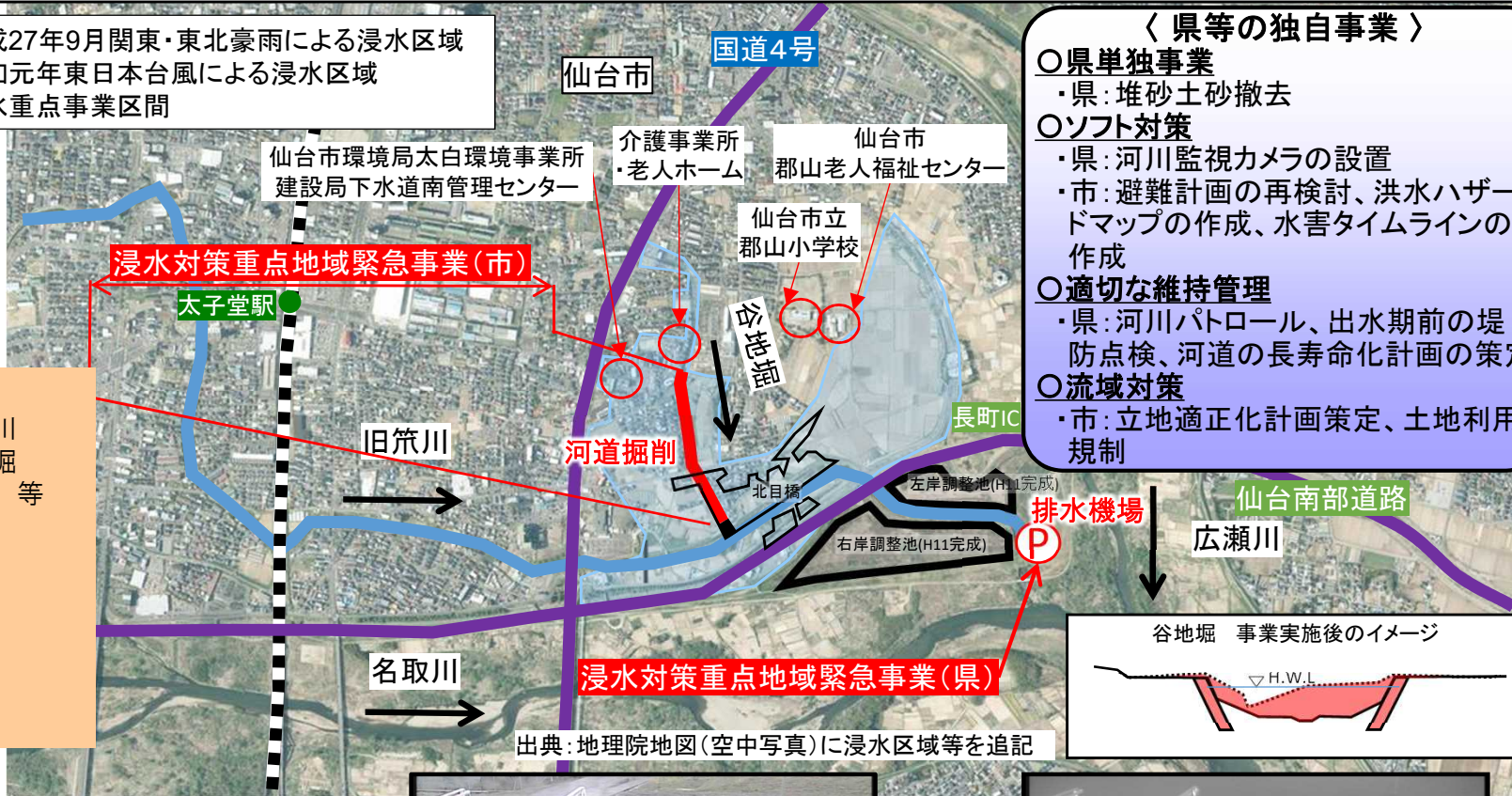


宮城県仙台市の名取川水系旧策川及び谷地堀では、令和元年東日本台風により、床上浸水129戸、床下浸水74戸、また平成27年9月関東・東北豪雨により、床上浸水19戸、床下浸水29戸の甚大な浸水被害が発生。このため、浸水対策重点地域緊急事業により、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。



- 平成27年9月関東・東北豪雨による浸水区域
- 令和元年東日本台風による浸水区域
- 浸水重点事業区間



- 〈県等の独自事業〉
- 県単独事業
 - ・県：堆砂土砂撤去
 - ソフト対策
 - ・県：河川監視カメラの設置
 - ・市：避難計画の再検討、洪水ハザードマップの作成、水害タイムラインの作成
 - 適切な維持管理
 - ・県：河川パトロール、出水期前の堤防点検、河道の長寿命化計画の策定
 - 流域対策
 - ・市：立地適正化計画策定、土地利用規制

【全体計画】
 河川名：一級河川 名取川水系旧策川
 準用河川 名取川水系谷地堀
 事業内容：排水機場、河道掘削、橋梁 等
 全体事業費：約33億円
 事業期間：R3～R7
 施工地：仙台市

【令和3年度当初】
 事業内容：測量設計、水道管移設 等
 事業費：310百万円(国費120百万円)

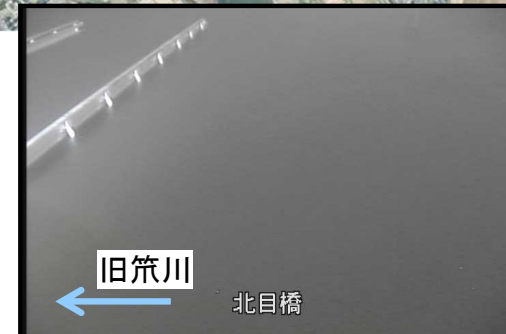
※防災・安全交付金については、国の意図を示すものであり、計画への配分後の用途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

※各施設は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変わる可能性もある。

発生年月日	名称	浸水家屋数(戸)			浸水面積 (ha)
		床上	床下	合計	
H27. 9. 6	関東・東北豪雨	19	29	48	3.0
R1. 10. 13	東日本台風	129	74	203	53.0



令和元年10月12日 13時03分



令和元年10月13日 1時24分
カメラ停止